

## 記者発表（資料配付）

月／日	担当課（室）係名	電 話	発 表 者 名	その他資料配付先
8月26日（金）	歴史博物館 （学芸課）	079-288-9011	次長 豊田幸雄	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 各報道機関



## 特別展

# 「描かれた大正モダン・キッズ －婦人之友社『子供之友』原画展」



岡本帰一表紙原画『子供之友』1930年6月号／婦人之友社蔵

### 【展覧会概要】

『子供之友』は婦人之友社の創業者である羽仁もと子、吉一夫妻によって、1914（大正3）年に創刊された幼年絵雑誌です。子供の自立による近代的な人間育成を一貫して掲げ、生活教育を積極的に展開し、童話や童謡、歴史や伝記読物、漫画やクイズなどの多彩な内容で多くの子供たちから愛されました。

創刊より絵画主任を務めた北澤楽天の洒脱でユーモアあふれる表現に、竹久夢二の豊かな情感が加味され、『子供之友』は当初から高い芸術性を誇りました。後年、童画家第一世代と呼ばれる武井武雄、村山知義らも羽仁夫妻の教育理念に呼応するように独自の作品を発表し、1943（昭和18）年の休刊まで子供に目を向けた画家たちの作品が毎号誌面を飾りました。

これまでこうした貴重な原画は1987年の西武アート・フォーラム、2013年の自由学園明日館での展覧会とまとめて紹介される機会は数える程しかありませんでした。本展では北澤楽天に始まり、最終号を飾った深沢紅子にいたる数々の画家達の原画を一堂に展示し、その芸術性を紹介するとともに、絵雑誌という子供に向けた美術の近代化から社会の変遷を見ていこうとするものです。

また合わせて、大正から昭和にかけての子供文化についての展示を行い、『子供之友』が誕生した背景やその与えた影響をより深く理解できるようにします。子供たちを取り巻く社会環境が激動する今だからこそ、『子供之友』の30年間の歩みは、未来の大人である子供たちに何をすべきか、その指針を与えてくれるに違いありません。

## 【会期等】

会期：平成28年10月15日（土）～平成28年11月27日（日）

休館日：月曜日

開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

会場：兵庫県立歴史博物館 ギャラリー（〒670-0012 姫路市本町68番地 TEL 079-288-9011）

主催：兵庫県立歴史博物館 NHK プラネット近畿 神戸新聞社（予定）

特別協力：婦人之友社

後援：一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY） 絵本学会

兵庫県 兵庫県教育委員会 姫路市 姫路市教育委員会

NHK 神戸放送局 サンテレビジョン ラジオ関西（予定）

協力：愛知学泉大学 山陽電気鉄道株式会社 株式会社山陽百貨店 神姫バス株式会社

## 【観覧料金】

大人 1,000円（800円）、大学生 700円（550円）、高校生 500円（400円）、小・中学生 無料

※（ ）内は20人以上の団体料金

※障がい者及び65歳以上の方は半額。障がい者1人につき、介護者1人は無料。

## 【展示構成と主な出品資料】

### 展示構成

- 1 『子供之友』の誕生と歩み
- 2 北澤楽天
- 3 竹久夢二
- 4 創刊から1920年代初めまで
- 5 1924年3月号
- 6 武井武雄
- 7 村山知義
- 8 1924年から1943年まで
- 9 甲子上太郎

特別展示 大正の子供文化（当館独自展示）



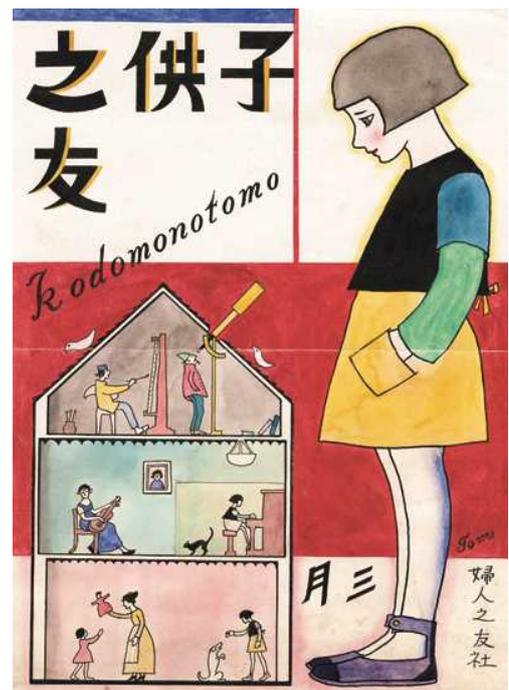
竹久夢二表紙原画『子供之友』1928年12月号  
／婦人之友社蔵

出展予定資料

- 北澤楽天 表紙原画 (1917年4月号) 婦人之友社蔵  
 竹久夢二 「花ひらく」原画 (1915年4月号) 婦人之友社蔵  
 本田庄太郎 「つばめ」原画 (1924年4月号) 婦人之友社蔵  
 武井武雄 「ゲベルベット」原画 (1927年7月号) 婦人之友社蔵  
 横井弘三 「のぞきめがね」原画 (1925年6月号) 婦人之友社蔵  
 清水良雄 「虫たちのあつまり」原画 (1926年9月号) 婦人之友社蔵  
 村山知義 「犬の洋行」原画 (1927年4月号) 婦人之友社蔵  
 河目悌二 「ちいひさな汽車」原画 (1931年2月号) 婦人之友社蔵  
 小山内龍 「運動会はお昼休み」原画 (1935年10月号) 婦人之友社蔵  
 山本鼎 「漁村の曙」原画 (1941年1月号) 婦人之友社蔵  
 深沢省三 「毛を染めかえたお嬢さん」より」原画 (1934年3月号) 婦人之友社蔵  
 河目悌二 「甲子上太郎 (お風呂入り)」原画 (1937年1月号) 婦人之友社蔵  
 深沢紅子 「甲子上太郎」原画 (1932年9月号) 婦人之友社蔵



北澤楽天原画「ねこの子の行水」  
 『子供之友』1914年7月号／婦人之友社蔵



村山知義表紙原画『子供之友』1924年3月号  
 ／婦人之友社蔵



深沢紅子原画『子供之友』  
 1932年9月号「甲子上太郎」／婦人之友社蔵

## 【関連行事】

### (1) 絵本研究会シンポジウム

「絵雑誌の研究 その意義と新たなアプローチ

—「池田コレクション」、「入江コレクション」を中心に—

日時：平成28年11月6日（日） 13：00～16：30

場所：兵庫県立歴史博物館地階ホール

定員：100名（先着順、申し込み不要）

料金：無料

共催：絵本学会

※シンポジウムのお問い合わせは

絵本学会事務局（office@ehongakkai.com）まで

### (2) ワークショップ

「ちゅるるん絵本作り

—開くとちゅるちゅる麵を食べる仕掛け絵本—

日時：平成28年10月30日（日） 10：00～16：00

場所：兵庫県立歴史博物館 地階体験ルーム

講師：村上祐喜子氏（手作り絵本作家）

定員：20名（事前申込み、応募多数の場合は抽選）

往復はがきにて10月11日（火）までに申し込み

料金：500円

対象：小学生以上

### (3) れきはくアカデミー

「特別展 描かれた大正モダン・キッズ

—婦人之友社『子供之友』原画展から—

日時：平成28年11月13日（日） 14：00～15：30

場所：兵庫県立歴史博物館 ホール

講師：山田加奈子（当館主査・学芸員）

定員：100名（当日受付）

料金：無料

### (4) 展覧会ガイド

①日時：平成28年10月15日（土）

13：30～、15：00～

講師：刈谷市美術館館長代理 松本育子氏（本展企画者）

②日時：平成28年11月3日（祝・木）11：00～

平成28年11月27日（日）11：00～

講師：当館学芸員 山田加奈子

### ★お問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館

〒670-0012

兵庫県姫路市本町68番地

（シロトピア公園内）

TEL 079-288-9011

FAX 079-288-9013

ホームページ

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>

（展覧会内容に関すること）

担当学芸員 山田加奈子

（取材・写真提供に関すること）

事業企画課 大黒恵理

### ★交通

JR 姫路駅・山陽姫路駅から、  
神姫バス姫路医療センター一  
経由系統で約8分「姫山公園北・  
博物館前」下車または、城周辺  
観光ループバス約8分「博物館  
前」下車

※周辺の有料駐車場をご利用  
ください

※大型バスでのご来館の場合  
は、事前に当館にご連絡下さい

特別展「描かれた大正モダン・キッズー婦人之友社『子供之友』原画展」画像資料

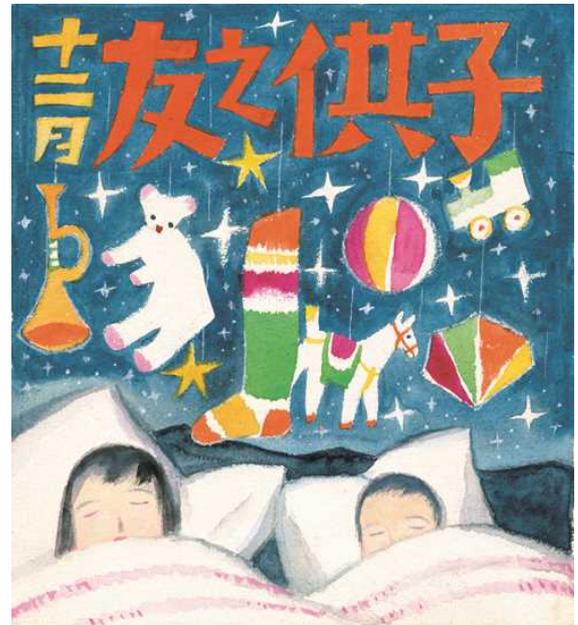
1 岡本帰一表紙原画

『子供之友』1930年6月号／婦人之友社蔵



2 竹久夢二表紙原画

『子供之友』1928年12月号／婦人之友社蔵



3 村山知義表紙原画

『子供之友』1924年3月号／婦人之友社蔵



4 北澤楽天表紙原画

『子供之友』1914年4月号（創刊号）

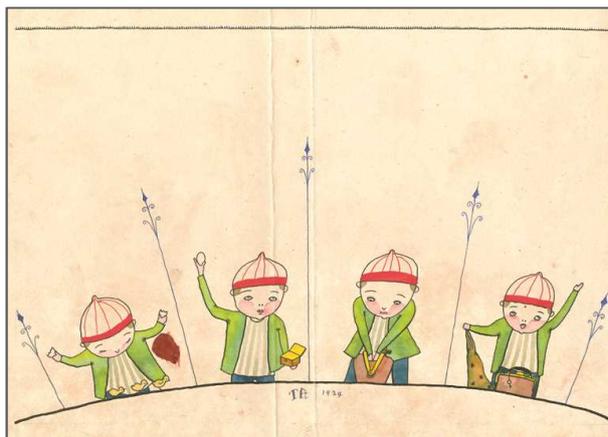
／婦人之友社蔵



5 北澤楽天原画「ねこの子の行水」  
『子供之友』1914年7月号／婦人之友社蔵



6 武井武雄原画「おみやげ」  
『子供之友』1924年10月号／婦人之友社蔵



7 深沢紅子原画「甲子上太郎」 『子供之友』1932年9月号／婦人之友社蔵



8 村山知義原画「せいのおん」 『子供之友』1926年1月号／婦人之友社蔵



特別展「描かれた大正モダン・キッズー婦人之友社『子供之友』原画展」

資料請求書

兵庫県立歴史博物館 FAX 079-288-9013

■ ご希望の写真番号を選び紙焼きもしくはデジタル欄に○印を付けてください。

番号	資料名〔指定〕	所蔵	紙焼き	デジタル
1	岡本帰一表紙原画 『子供之友』1930年6月号	婦人之友社蔵		
2	竹久夢二表紙原画 『子供之友』1928年12月号	婦人之友社蔵		
3	村山知義表紙原画 『子供之友』1924年3月号	婦人之友社蔵		
4	北澤楽天表紙原画 『子供之友』1914年4月号（創刊号）	婦人之友社蔵		
5	北澤楽天原画「ねこの子の行水」 『子供之友』1914年7月号	婦人之友社蔵		
6	武井武雄原画「おみやげ」 『子供之友』1924年10月号	婦人之友社蔵		
7	深沢紅子原画「甲子上太郎」『子供之友』 1932年9月号	婦人之友社蔵		
8	村山知義原画「せいのおん」 『子供之友』1926年1月号	婦人之友社蔵		

※上記の画像を媒体掲載される場合は、資料名・所蔵等を必ず入れてください。

※本展に関する記事をご掲載いただきました際には、掲載誌・URL等を、事業企画課までお送り願います。

貴社名			
媒体名			
ご住所	〒		
ご担当者			
メールアドレス			
電話番号	FAX		
掲載・放送予定日			
読者・視聴者へのプレゼント（有・無） 招待券必要枚数（ ）枚 最大5組10名様分まで	組	名分希望	